

# Towards a Grand Unified Model for Modern Money Theory

郡司 大志 \*      三浦 一輝 †

2020 年 1 月 20 日

## 概要

本稿で我々は MMT の複数の主要構成要素を含む貨幣サーチ理論を構築する。検討する要素は、信用貨幣論、負債ピラミッド、Tax-Driven Money、内生的貨幣供給、Stock-Flow Consistency、機能的財政、雇用保証プログラム（JGP）である。通常の貨幣サーチ理論とは異なり、我々のモデルは家計、企業、銀行、政府、中央銀行を含み、国民経済計算を明示する。JGP を除く要素を含むモデルでは、貨幣均衡が存在し、政府が調達する財の比率の上昇および税率の低下が GDP に非線形の影響を与える。純粋貨幣均衡と部分貨幣均衡における社会厚生は、労働の不効用と納税を避けた場合の懲罰との大小関係に依存する。JGP が存在する場合には、一人あたり生産量および物価水準は一定になるが、GDP は求職者人口に依存する。

---

\* 大東文化大学

† 常葉大学